

令和4年度 保育所自己評価

園名 吹田市立吹一保育園

保育所保育指針では、「保育所は、保育の質の向上を図るため、保育の計画の展開や保育士等の自己評価結果を踏まえ、当該保育所の保育の内容等について自ら評価を行い、その結果を公表するように努めなければならない」ことが明記されています。このことに基づき、公立保育園では毎年自己評価を実施しております。評価の結果を踏まえ、よりよい教育・保育に向けた、改善や充実に取り組んでまいります。

園目標

友だちと楽しく遊び、心豊かな子
自分で考え意欲的にむかい、表現できる子
保護者、地域と共に子育てをしていく

評価結果の表示方法

A・・・十分達成されている。 B・・・達成されている。 C・・・取り組まれているが、成果が十分でない
D・・・取り組みが不十分である。

自己評価項目	ABCD 評価	評価内容
保育理念	A	一人ひとりを大切にし、言葉がけを意識して保育を行った。
こどもの発達援助	A	保育の目標達成に向けて、会議で話し合って進めた。
保護者との連携	A	保護者の思いに寄り添い、信頼関係を築くよう心掛けた。
地域との連携	A	地域の子育て支援センターとして役割を果たした。
運営・管理、社会的責任	A	職員会議で情報交換・課題検討を行い、園運営に活かした。
職員の資質向上	A	職員交流を行い保育を見合うことで互いに学び、会議の中で研修報告等学ぶ機会を意識した。
安心・安全	A	普段よりヒヤリハット事案の報告を意識し、修繕箇所がある際には早急に対応した。

今年度の評価

安心・安全な保育

子供の様子を職員間で共有し、一人ひとりの子供が安心して過ごせるよう園全体で見守り、事故、怪我、ヒヤリハット事案を記入報告することが再発防止につながった。設備点検、修理、改善も計画的に行った。

来年度の目標

一人ひとりを大切にする保育
安心安全な保育